

卒業記念品の廃止について

同窓会として例年卒業をお祝いし同窓会から卒業生に心ばかりの記念品を贈呈してまいりました。このたび令和7年度の同窓会役員とPTA役員の皆さんとの協議により、来年度（令和8年度）からの卒業記念品の贈呈を終了したいという結論に達しました。個人の趣向もある中で同一の記念品を贈るのもどういったものか。それよりも、

- ・個人に対してわずかな金額を使うより、何年か累積して学校や生徒のためになる備品などを記念品として贈呈するほうが良いのではないか。
- ・周年行事や、日々の教育活動（学校行事・学年行事・生徒会活動）の支援にも役立たせたい。

等といった理由から終了の方向になりました。

過去には周年行事に合わせ、「若人の像の修復」や「校旗の新調と旧校旗の修復展示」、「体育館用ジェットヒーター」、「美術机」などの贈呈を行ってまいりました。今後は学校、PTA、生徒会との協議を頻繁に進め、**よりよい二中・居心地の良い二中**を目指せるように協力・支援活動を推し進めていきたいと考えております。どうか、卒業記念品の贈呈終了についてご理解いただきたいと思います。

令和7年11月

大森二中同窓会会長 小鷹 秀男